



清流たより

発行：第138号 平成21年7月

高知県中央西福祉保健所

今月のカレンダー

日	曜日	行事予定(7月)
1	水	市町村精神業務連絡会(いの町、10:00-16:00) 高吾地区「社会を明るくする運動」パレード (佐川町、越知町、仁淀川町)
2	木	第1回在宅医療チーム会(福祉保健所、18:30-20:30) 犬・猫保護巡回(日高村、佐川町、越知町、仁淀川町) 献血(仁淀川町:役場本庁前10:00-12:00、池川総合支所前 13:45-15:30)
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	犬・猫保護巡回(いの町)
7	火	
8	水	市町村社会福祉協議会会長等意見交換会(越知町、14:00-)
9	木	犬・猫保護巡回(土佐市)
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	犬・猫保護巡回(日高村、佐川町、越知町、仁淀川町)
14	火	エイズ・肝炎検査(福祉保健所、13:00-15:00※1) 不妊相談(福祉保健所、13:00-15:30) 献血(佐川町:役場前10:00-12:00、13:00-15:30)
15	水	
16	木	中央西地域保健医療福祉推進会議健康づくり部会 (福祉保健所、13:30-15:30) 第2回在宅医療チーム会(福祉保健所、18:30-20:30)
17	金	市町村精神業務連絡会(土佐市、10:00-15:30) 献血(土佐市:高知リハビリテーション学院前9:30-16:30)
18	土	
19	日	
20	月	海の日
21	火	犬・猫保護巡回(いの町) 献血(越知町:役場前10:00-12:00、13:00-15:30)
22	水	献血(いの町:中部教育事務所前9:30-10:30、 さくら病院前12:30-13:30、石川記念病院前14:30-16:00)
23	木	
24	金	犬・猫保護巡回(日高村、佐川町、越知町、仁淀川町)
25	土	
26	日	
27	月	医療観察法関係機関研修会(福祉保健所、13:30-16:00)
28	火	難病広域連携会議(佐川町健康福祉センターかわせみ、13:30-) エイズ・肝炎検査(福祉保健所、13:00-15:00※1) エイズ夜間検査(福祉保健所、17:30-18:30※2) 不妊相談(福祉保健所、13:00-15:30) 肝炎検査(13:00-15:00)、つくしこ相談※3
29	水	第1回中央西地域における高齢者の見守りネットワーク検討会 (福祉保健所、14:00-16:00) 市町村精神業務連絡会(佐川町、14:00-16:00)
30	木	第3回在宅医療チーム会(福祉保健所、18:30-20:30)
31	金	仁淀川上流域救急医療連絡会 (越知町保健福祉センター、18:00-19:30)

※1:検査日の前日までに電話予約が必要です。(感染症担当 TEL0889-22-2588)
※2:検査日の前週の日曜日に電話予約が必要です。(感染症担当 TEL0889-22-2588)
※3:相談には予約が必要です。(健康障害課 TEL0889-22-1249)

7月は「愛の血液助け合い運動」月間です

献血には成分献血と、200mLと400mLの全血献血があります。全国的には400mL献血が年々増加し、全血献血の84.5%を占めますが、高知県では72.7%で全国最下位、四国の他の三県は95%を超えており、まだまだ低い状況です。

400mL献血は複数の方の献血からの輸血による副作用を軽減させ、また必要な献血量の10%を他県に頼っている高知県の献血不足を改善します。現在、18歳～65歳(60～65歳は献血経験のある方)の献血者には、成分献血及び400mL献血を推進しています。この機会に、ぜひ400mL献血にご協力ください。



青少年の非行問題に取り組む全国強調月間

毎年7月は「青少年の非行問題に取り組む全国強化月間」です。この強調月間を契機に、県民の非行防止意識の高揚を図ることとしております。

期間中は、関係機関、地域住民等が青少年の非行問題に対する共通の理解と認識を深め、青少年の規範意識の醸成や、社会環境の浄化を図ることを始めとした活動を集中的に実施することにより、青少年の非行防止と保護の徹底を図ります。



今月の特集記事(2ページ目)

ハチに刺されて亡くなる方は毎年30人に上ります。ハチが活発に活動するシーズンになりました。山や川へ出かける皆さんは正しい知識を持って身を守りましょう。



ハチのシーズン到来です！



夏から秋にかけては、山や川へ出かける機会が多く、ハチとの遭遇が増える季節です。

ハチは、人を見れば必ず襲ってくるというものではなく、ハチ自身や巣に刺激を与えたときに、（ハチが危険にさらされていると感じたときに）刺される危険性が増します。

ハチに刺されないために

- 巣に近づかない、巣の近くで作業しない。藪に入ったり、庭木の手入れをするときは要注意！
- ハチは黒色に対して強い反応を示します。屋外での作業・活動時には白い服・帽子を着用。長そで、長ズボンで肌の露出を避ける。
- ハチはにおいに敏感。香水、化粧品、整髪料などは使わない。食べ歩きもしない。
- ハチが寄ってきても手で振り払おうとするのは避けましょう。手がハチに触れると攻撃ととられます。

ハチに襲われたとき、刺されたとき

- 襲われたら、手で払ったり、走って逃げたりせず、かがんで静かに後ずさりして逃げる。
- 毒針が刺さっていたら抜き取る。

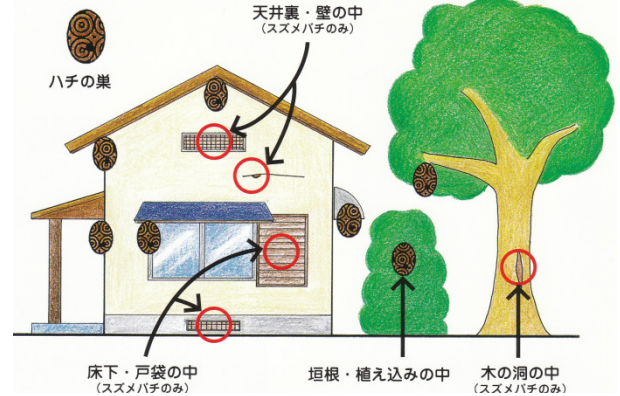
○すぐ、爪や指、専用の毒抜き器でハチの毒を血といっしょに絞り出す。→口では吸わないように！

○患部を冷水で冷やす。

○抗ヒスタミン軟膏やステロイド軟膏を塗る。
（アンモニアは効果なし！）

○じん麻疹、発熱、嘔吐、息苦しさといった全身症状が現われた、あるいは過去にハチに刺されじん麻疹などのアレルギー反応がでたことのある方は医師の診断を。→ハチアレルギー体質の人が刺されるとショック状態に陥り死亡することがあります。

ハチの巣は山や川だけではなく、天井裏・壁の中、床下・戸袋の中、垣根・植え込みの中、木の洞の中など家の周辺で見かけることもありますので、ご注意ください。



地球温暖化対策のため エコオフィス活動に取り組んでいます

高知県はエコオフィス活動等を実施することで、温室効果ガスの排出削減を行い、地球温暖化対策を推進しています。

当所では、平成18年度実績に対して、平成22年度末までに庁舎から排出される二酸化炭素など温室効果ガス排出量の10%削減を目標として、エコオフィス活動を行っています。

平成20年度は平成18年度実績に対して13.2%の削減ができました。

右記の活動以外にも、タイヤの空気圧を適正に保つなどエコドライブに努めたり、近い場所には自転車を使用しています。

また、空調機の適正温度（冷房時28℃、暖房時19℃）による室温管理を行っています。

朝は8時20分点灯、昼休みは12時15分消灯を実施、玄関、廊下は部分消灯するなどの取り組みも併せて行っています。

当所が取り組む活動の紹介

緑のカーテン

昨年はゴーヤを庁舎南側の一部に植えて「緑のカーテン」を作りました。「緑のカーテン」は室温を下げるだけでなく、太陽の光を透かしたゴーヤの葉は執務環境としても良好でした。

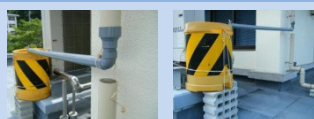
今年はゴーヤ、アサガオ、ヘチマを庁舎南側に植えて、昨年の3倍「緑のカーテン」を作ることとしました。



平成21年4月に苗を植え、散水装置を設置しました。
5月にカンパンの設置。6月下旬、だいぶ大きくなりました。

雨水の利用

昨年に引き続き庁舎の屋上に雨水を貯めて、暑い日には執務室の屋上に打ち水をします。



平成20年6月タンクを設置しました。

デマンド監視システム

平成20年度からデマンド監視システムサービスを利用して、執務室内に設置したデマンド警報装置や報告される時間ごとの電気使用状況を知ることで、効率的に電気を使用しています。



デマンド値(最大需要電力)を超過しそうになるとブザーとランプで知らせます。